

1 / 16 [月] 3 / 17 [金]
2023 \

会場 | 慶應義塾大学アート・センター (三田キャンパス南別館)
11:00 ~ 18:00 | 入場無料 | 土日・祝日休館

王冠のかざりになる薔薇よりも
野バラの方が野趣があって面白い。

西脇順三郎没後40年記念展

フローラの旅

アート・アーカイヴ資料展 XXIV

西脇肖像、散歩写真 (撮影: 川辺信一)

主催 | 慶應義塾大学アート・センター | 助成 | 公益財団法人 花王 芸術・科学財団

西脇順三郎没後40年記念展

フローラの旅

2022 年、没後 40 年を迎えた西脇順三郎は戦前・戦後を通じて日本の現代詩に大きな影響を与えました。「新しい思考の創造者」として世に出した詩篇の数々と散文、詩論は 21 世紀の現在でも色あせることはありません。

本展では「フローラ」と「散歩」という 2 つのキーワードを設定して、西脇の詩世界を探求します。教鞭を取っていた港区三田界限、住居を構えた白金台や渋谷、代々木などをはじめとする都内の各所に加え、人々との交流の中で出向いた世田谷や多摩川べりを詩人は歩きました。そしてふと目にした野草たちに心を寄せ、ふだんは地味で目立つことのない草花たちが鮮やかに、不思議な音となって詩に現れることになります。また、歩くという身体動作すな

わち空間移動をしながら、野草を手にとり、さらにそれらを貼り付けて押し花にするプロセスは、詩人が身体の五感を用いてイマージュの世界を創出していた証といえるでしょう。時空を超え、永劫に像をむすぶ「幻影の人」を追い求めた西脇順三郎の芸術の根底にある「フローラ」と「散歩」をあらためて意識して、西脇作品を鑑賞していただければ幸いです。



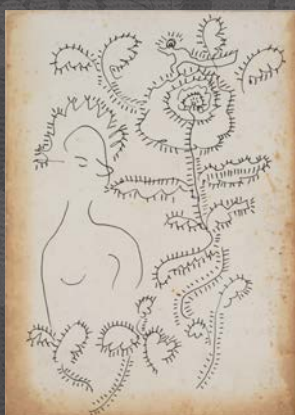
1



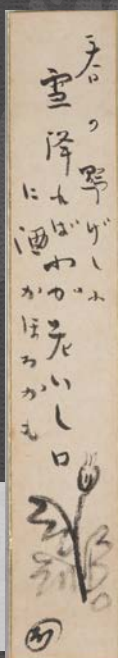
2



3



4



5

会期中に以下の日程でインクルーシヴ鑑賞ワークショップを開催予定です。詳細は HP をご確認ください。

2023 年 2 月 25 日 (土)、3 月 11 日 (土)



慶應義塾大学アート・センター

お問い合わせ
108-8345
東京都港区三田 2-15-45
Tel. 03-5427-1621
Fax. 03-5427-1620
<http://www.art-c.keio.ac.jp>

